



### 地域独自の取り組みで地域福祉の向上を！

会長 藤原 実

日頃から会員の皆様には、当地区の社協事業の推進に対しご理解とご協力を賜り心から感謝申し上げます。

今年度に入り、新型コロナウイルスの感染防止のため、4月5月の「ふれあいサロン」を中止しました。6月に入って、ウイルスの猛威もようやく減少傾向にあり、再開したところですが、まだまだ油断のできない状況にあるようです。

さて、5月の役員会において、9月18日に予定している敬老祝賀会の開催について協議し飲食を伴う集いのため、慎重を期して中止することにいたしました。ご了承いただきたいと思えます。

尚、令和4年度から敬老会に対する旭川市の対応が大きく変わります。今までは、77歳以上の対象者に一人あたり1千円の助成金がありましたが、今年度からは祝賀会の参加者には一人あたり2千円が助成され、欠席者には助成されないことになりました。また新しい制度として、初めて敬老対象者になる77歳に限っては、5千円の祝い金が贈られることになりました。

旭川市は、この変更につて数年にわたって、住民組織や福祉関係者の意見を取りまとめた結果であるとし、理解を求めています。主な理由は財政の縮減にあることは明らかです。

この旭川市の敬老会への対応が市民の「敬老精神」の意識低下につながらないかが懸念されるようです。

当地区社協においては、敬老会対象者に対し、各町内の社協役員や町内会役員により祝賀会への出欠の取りまとめやお祝い品のお届けをお願いしてまいりました。この活動を通して、1年に1度とはいえ、対象者やその家族との対話の機会があり、対話の輪が広がっています。

また、町内会独自の敬老行事を実施している町内会や祝い品を出している町内会もあり、心強いことです。

敬老会に伴う活動や各町内の独自の取り組みが「敬老精神」の育成、更には「地域の福祉」の向上に大きな役割を果たしていることを実感しているところです。

当社協としては、今後とも地域活動の一環として「敬老会」を開催して参りたいと考えています。ご理解とご協力をお願いします。

結びに、このコロナ禍の中、市民委員会をはじめ、各町内会の役員、民生委員児童委員、地域包括支援センター、さらには地区ボランティアなど多くの地域の皆様のご支援・ご協力に心より感謝申し上げますとともに、皆様のご健康とご多幸をお祈り申し上げます。

# 令和4年度の社協事業について

4月23日予定の定期総会は、全評議員（約60名）の集まりのため、コロナ感染予防の基本的な予防対策を講じることが難しいと判断し中止。代わって本会を代表する理事の皆さんによる役員会をもって総会とさせていただきます。各議案とも提案通り承認されました。

さて新年度がスタートしましたが、今年度も予定の事業や活動はコロナ禍に左右されそうです。今後の感染状況等をしっかり見極めながら推進していきたいと考えています。

## だれもが笑顔で安心して暮らせる支え合いの事業

### 1 ふれあいサロン事業

地区内の一人暮らし高齢者（概ね70歳以上）を対象としたふれあいサロンで月2回の開催。コロナ感染予防のため今後も感染状況を見極めながら実施します。

### 2 一人暮らし高齢者等への声かけ運動

長引くコロナ禍の中で、高齢者の方々の日常の生活が変化し地域での孤独・孤立が心配されます。そのため、隣近所に住んでる方々の声かけやそっと見守り運動の展開を進めます。

### 3 安心見守り事業

コロナ禍で本来の見守り活動が大変難しい状況になっています。担い手の皆さんには「そっと見守り活動」を中心に進めます。

### 4 地域の特性活かした事業

「地域福祉を考える学習会」と「見守り活動情報交換会」については、新型コロナウイルスの感染状況を踏まえながら開催を検討していきます。

### 5 赤い羽根共同募金運動の実施

### 6 広報「ふれあい」の年2回の発行

## 第1回役員会開催

5月28日（土）午後6時半より愛宕富士住民会会館で開催、理事23名出席。

### 《主な協議事項等》

- 令和4年度の敬老会（祝賀会）の実施について
- 令和4年度から始まる旭川市の敬老会事業の見直し案について
- ふれあいサロンの実施について
  - ・ コロナの感染状況を見極めながら実施
  - ・ 予防対策を守り活動内容にも創意工夫
- 安心見守り事業の現状と取り組むについて報告
- 声かけ運動そっと見守り活動の展開





## ～今年度の敬老祝賀会を中止とします～

最近になってコロナの感染状況にも好転の兆しが見られるようになってきていますが、まだまだ適切な感染予防対策が求められています。

こうした状況下で、大勢の人が集まり楽しく賑やかな集いを催すことは、皆様の健康保持の観点等から、開催することは困難と考え中止とさせていただきます。

## 今年度から旭川市の敬老会事業が見直しとなります

### 《見直しの理由》

少子高齢化が進み、敬老会事業の対象となる77歳以上の高齢者がますます増加していく中で、敬老会を実施する各地区の実施団体役員の担い手不足、準備の負担や祝賀会欠席者への記念品配布負担等の問題、市負担金の増加や敬老会の財源となっている募金の減少などの課題があることから、事業の見直しが検討されてきました。

### 《見直しの内容》

- ◎77才以上の敬老会対象者数×1,000円の負担金が無くなります。
- ◎その年に77才の敬老会対象になった方には祝金5,000円が贈呈されます。
- ◎敬老祝賀会を開催した場合には補助金が出ます。
  - ・祝賀会出席人数×2,000円（また参加人数に応じて加算額が出ます）
- ◎敬老祝賀会欠席者への記念品等の配布は補助金の対象外になります。

## ◆◆◆ ふれあいサロンに参加しませんか ◆◆◆

愛宕地域に住む一人暮らしの皆さんを対称にしているサロンです。仲間と一緒に楽しく賑やかなひと時を過ごしながら、元気や感動をもらえるふれあいの場です。

会員の皆さんから、「ここに来て仲間とおしゃべりしたり、体を動かすといい刺激になります。」「年を取り一人で生活をしていると暗い気持ちになりがちですが、ここでは笑うことが多く元気がもらえます」など、サロンを楽しみにされています。一度見学してみませんか。



### ◆対象 .....

おおむね70歳以上の一人暮らしの方

### ◆開催日&時間 .....

◎月の第一月曜日と第三金曜日

◎午前10時～12時

### ◆参加費 .....

原則無料です。

◆連絡先 社協事務局 電話(33-5042)

# 令和4年度 愛宕地区社協役員

役職名	氏名	所属	役職名	氏名	所属
会長	藤原 実	愛宕第二町内会長	理事	津村 巡	愛宕第一町内会長
副会長	上村 英晴	市民委員会副会長	理事	岡音 善幸	豊岡きぼう町内会長
〃	大田 幸広	民生児童委員会会長	理事	井田 俊美	愛宕ふたば町内副会長
〃	堤 儀雄	愛宕さつき町内元副会長	理事	大塚 一典	愛宕第三町内副会長
監査	横井 章	愛宕共生町内副会長	理事	稲垣 克男	愛宕さつき町内副会長
〃	見角 富子	愛宕中央町内女性部長	理事	遠藤 慎二	愛宕第四町内会長
会計	寺岡 茂	民生児童委員会副会長	理事	鈴木由香里	豊岡のぎく町内副会長
事務局長	安田 茂	愛宕第三町内元会長	理事	谷 美史	愛宕北町内会長
事務局次長	岡山千太郎	愛宕東町内副会長	理事	榎勢 敏昭	あゆみ町内副会長
理事	佐藤 武規	豊岡10・11条町内副会長	理事	小野寺裕子	ボランティア代表
理事	芳野 恭男	豊岡4・7町内副会長	理事	山廣 久二	民生児童委員
理事	坂本 茂利	豊岡エステート町内会長	理事	藤井 秀子	ボランティア代表
理事	千葉 雄太	愛宕第二町内副会長	理事	高畠 町子	市民委員会前女性部長
理事	増茂 薫	豊岡6の5町内総務部長			

## 痛ましい「孤立死」を防ぐ

長引くコロナ禍でお年寄りの孤独や孤立が社会問題になっています。若い人達とくらべ感染リスクが高いお年寄り皆さんは我慢強いので、外出や人の出会いを避けた閉じこもり生活が続いています。そのため人との出会いや機会が減り、地域の中で孤立してしまう心配が本当に起きてしまいます。

昨年末、愛宕地区内でも悲しい「孤立死」が起きています。隣近所の方が早めに異変に気づかれたのですが、残念なことに発見された時はお亡くなりになっていました。もし、隣近所とつながりがなければ、亡くなった後も何日間も放置された状態になってしまいます。

### 隣近所だから出来るさりげない見守りとは

- 「今朝もゴミ出しに行ったよ」
- 「暗くなったのに灯りが点かないぞ？」
- 「どこに買物に行くのかな？」
- 「日中なのにカーテンが閉まったまま？」
- 「新聞や郵便物はたまっていないか」
- 「天気がいいので庭で草取りかな」

皆さんからいただいた善意は、旭川共同募金会を通して、旭川市の福祉施設や恵まれない方々へ貴重な助成として有効に活用されています。



この広報は赤い羽根共同募金の配分を受けて発行しています。

### 編集後記

地区社協広報「ふれあい39号」をお届けします。  
 爽やかな初夏の季節となりましたが、会員の皆様におかれましてはお変わりなくお過ごしでしょうか。  
 今年度の事業もコロナ禍で思うように進めることが出来ずにいますが、感染状況の様子を見極めながら前向きに取り組んでまいります。  
 今後とも、会員の皆様の温かいご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。